

第4学年 「のこそう未来へ！カキツバタ」

5月に、学区にある小堤西池に行き、カキツバタの見学をしました。そして、「カキツバタを守る会」の方から、地域の誇りであるカキツバタを守っていく大切さや苦労について教えていただきました。



第4学年 「のこそう未来へ！カキツバタ」

「カキツバタを守る会」の方にお越しいただき、小堤西池のカキツバタについて、分かりやすく教えていただきました。守る会は昭和35年に結成され、除草以外は何もしない「自然のまま」のことを念頭に、日々活動されているそうです。子どもたちは、お話をしっかり聞き、プリントにたくさんメモをしました。



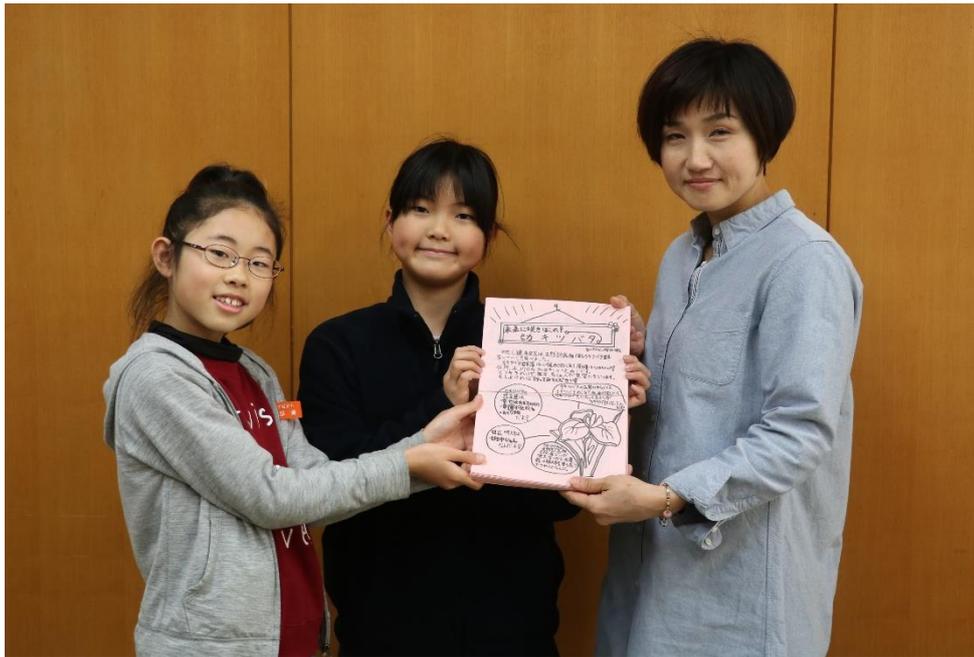
第4学年 「のこそう未来へ！カキツバタ」

9月に、再度、小堤西池に行き、「カキツバタを守る会」の方々の除草作業を見学しました。地域の方々がボランティアで、手作業によって、小堤西池の環境を守っていることを理解することができました。



第4学年 「のこそう未来へ！カキツバタ」

勉強したことをチラシにまとめ、地域の新聞販売店（おたよりさん）に、新聞の折り込み広告にいれてもらいました。



知っていますか？

カキツバタ群落のヒミツ

富士松北小学校4年生

わたしたち4年生は、カキツバタ群落についていろいろ調べてきました。今日はカキツバタの3つのヒミツをしょうかいします。

ヒミツ1
小堤西池のカキツバタ群落は、日本三大カキツバタ自然地の一つであり、国の天然記念物に指定されています。

ヒミツ2
カキツバタ群落の面積はなんと「20330㎡」！多くのカキツバタが咲き誇っているため毎年多くの人が見学にきています。

カキツバタの生態
湿地に生え、花びらに白いすじがあります。正体的でふくむような花びらが持ちょうで、アヤメや、ハイショウゴに似ています。

コレがカキツバタ

カキツバタは実は漢字でも書けます。
1「木」
2「燕子花」
みなさんも覚えて使ってみてください。

最後に……
これを見てカキツバタのことをよく知りました。と思ったらカキツバタ群落について教えてください。そして、多くの人たちに知ってもらいたいので、カキツバタのことを家へ持って帰って、お友達に話してみたいです。これからカキツバタをよろしくお守りします。

ヒミツ3
カキツバタを守る会は、昭和51年5月にできました。ヨシアンペライの除草や、開花の時期には見学会を開催しています。場所は、40㎡の右か、中心となっていてカキツバタを守っています。

未来に咲きほこれ！カキツバタ

富士松北小学校4年生

わたし達4年生は、天然記念物であるカキツバタ群落について調べました。

カキツバタ群落は、小堤西池にあり、面積は20330㎡！住所は、刈谷市井谷町小堤西1です。とてもきれいで、毎年、多くの人が見学にきています。もしよければ、行ってみてください！

カキツバタの名前のゆらいは、カキツバタのしるで布に縫いをして、カキツバタに縫いこま、これを「カキツバタ」にしたんだ。

カキツバタの花言葉は、
・幸せはおぼたのめ
・幸運が訪れる
・おくり物
だよ！

開花時期は、
・5月中旬
なんだよ！

カキツバタは、天然記念物で除草禁止、使えないから、除草機で、最小限の除草機で、使われているんだ。